

老健琵琶 中期目標（令和6年度～令和8年度）

将来あるべき姿	基本方針	重点事項
利用者の満足・家族の安心・地域の信頼を得る福祉サービスの提供	サービスの質の向上	個別性を重視し、ご利用者様の尊厳の尊重や、自立支援に向けて根拠に基づいた福祉サービスを提供する ＊ 個別性を重視したケアや活動の充実 ＊ 専門的な多職種連携による自立支援に向けた取り組み ＊ 生活環境の見直し
	リスクマネジメントの強化	発生し得るリスクを予想し、それに備えることで、リスクを最小限におさえ、安定した施設運営やご利用者やご家族の安心・安全な生活を確保する ＊ 施設全体でリスクマネジメント管理できる体制の構築 ＊ 継続した介護サービスの提供
	家族や地域との関係の強化	利用者の生活が施設だけで完結しないように、ご家族と積極的に連携を図り、信頼関係を築いていく。また、地域に根差した施設として住民のニーズに応えていける体制を構築する ＊ 家族の信頼と協力を得られるよう情報発信や相談への対応 ＊ 地域ボランティアの受け入れや、出前講座等を通じた地域との交流
人を育て・人を活かし・人を大切にす職場環境の確立	職員のスキルアップ	専門性の向上を目的とした人材マネジメントと計画的な後進育成 ＊ キャリアパスに沿った人材育成 ＊ 次世代のリーダーを担う職員の育成
	働きやすい・働きがいのある職場環境の構築	働きやすい職場環境の構築と人材の定着 ＊ 風通しの良い職場風土の醸成 ＊ 施設としての人材定着の取組の推進 ＊ ICTを活用した働きやすい環境づくり
計画性のある経営マネジメントの確立	収入の安定と支出の削減	具体的な事業計画に基づいた事業活動の推進による透明性の高い事業運営 ＊ 具体的な事業計画の立案とコスト意識の醸成 ＊ 透明性の高い事業運営